

平成 2 8 年 3 月 3 0 日

産 業 厚 生 委 員 会

(所管事務調査分)

阿久根市議会

1. 日 時 平成 2 8 年 3 月 3 0 日 (水) 1 0 時 0 1 分開会
1 1 時 1 9 分散会

2. 場 所 第 2 委員会室

3. 出 席 委 員 仮屋園一徳委員長、白石純一副委員長、野畑直委員、
濱崎國治委員、牟田学委員、山田勝委員、
岩崎健二委員

4. 欠 席 委 員 中面幸人委員

5. 事務局職員 議事係主査 大漣 昭裕

6. 会議に付した事件
・「阿久根市子ども発達支援センターこじか」の新施設視察

7. 議事の経過概要

別紙のとおり

議事の経過概要

仮屋園一徳委員長

ただいまから産業厚生委員会を開催いたします。

本日はこの後、阿久根市子ども発達支援センターこじかに移動しまして視察を行いますので、北側駐車場のほうに移動をお願いします。

なお、視察先から戻り次第、委員会を再開いたしますのでよろしくお願いします。

（現地視察 10：01～11：15）

仮屋園一徳委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

阿久根市子ども発達支援センターこじかの視察を行いました。委員から何か意見等ありませんか。

〔発言する者あり〕

野畑直委員

きょう、発達支援センターの、こじかのほうを見てきましたけれども、この療育についてですね、市議会としても、産業厚生委員会のほうで平成25年の12月に赤瀬川児童館を視察し、相当老朽化しておるということで早急に建て替えをすべきだという考え方の中で26年に入って、7月に伊佐市のほうのセンターを視察に行きました。それときょう視察しましたけれども、新しい施設を、非常によくできていて子どもたちが今後、いい療育ができたというふうに思っております。大変いい施設になったと思っております。

以上です。

白石純一委員

阿久根だけではなくて、出水・長島からも通って来られるということで、今後、できれば出水・長島からの方ももっとふやしてですね、そういう方々も阿久根で、近くにほんとはこういうのがあればいいということを思うでしょうから、そういう方も阿久根に移って来られるということにも、可能性としてあると思いますので、ぜひ、もちろん定員はありますけれども、出水・長島からの使っていただけるように進めていただければと思います。

仮屋園一徳委員長

ほかに。

濱崎國治委員

きょう、子ども発達センターこじかを視察しましたけれども、先ほど別の委員からありましたとおり、伊佐市の支援センターを視察した時に、いろいろ我々もアドバイスをいただきまして、きょうこじかを見たら、例えば倉庫の件にしても非常に視察の効果があらわれているなということと、やっぱり子どもたちに配慮した、特にマジックミラー等を使ったりとかですね、あるいは給食の関係にしても、その点いろんなことに配慮された施設だなということで、これが今後、出水・阿久根・長島の中核的なセンターになる

ことを期待したところです。

以上です。

仮屋園一徳委員長

ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、その他について委員から何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかになければ、次回は4月8日に上野食品株式会社に行きまして工場視察及び意見交換を行いますので、10時に集合をお願いします。

それでは、以上で本日の産業厚生委員会を散会いたします。

(散会 11時19分)

産業厚生委員会委員長 仮屋園 一徳